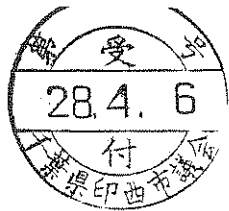


第5号様式（第5条）



政 務 活 動 費 収 支 報 告 書

28 年 4 月 6 日

印西市議会議長 小川 義人 様

会 派 名 市民

代 表 者 氏 名 山本 清

経 理 責 任 者 氏 名 山本 清



平成 27 年 5 月 11 日付け印西総第 6 号 指令 で交付決定のあった政務活動費について、印西市議会政務活動費の交付に関する条例第8条の規定により下記書類を添えて報告します。

記

添付書類

- 1 政務活動費収支内訳書
- 2 政務活動費実施報告書

別添

政 務 活 動 費 収 支 内 訳 書

会 派 名 市民

代 表 者 氏 名 山本

経 理 責 任 者 氏 名 山本

三
月
三
日

1 収支実績

収 入 A	支 出 B	差 引 A-B
360,000円	334,111円	25,889円

2 収支内訳

(1) 収入

項 目	内 容	金 額 (円)
政務活動費	30,000円×12ヵ月×1人	360,000
合 計		360,000

(2) 支出

項 目	内 容	金 額 (円)
研修費	名古屋でのTRCセミナー参加	40,300
広報費	会派機関紙3号発行	293,811
合 計		334,111

備考

- 1 使途基準の使途項目ごとに分類すること。
- 2 領収書等を添付すること。

会 計 帳 簿

年月日	区分	費目	収入金額	支出金額	差引金額	備考
H27.5.18	政務活動費		360000		360000	
H27.9.24	広報費	コピー用紙		44712	315288	①
H27.9.24	広報費	印刷機賃料		18270	297018	28
H27.9.24	広報費	印刷機賃料		18270	278748	②
H27.11.17	広報費	印刷機賃料		18270	260478	⑥
H27.12.15	広報費	印刷機賃料		18270	242208	③
H28.3.3	広報費	印刷機賃料		7147	235061	⑦ 1年契約のため、H27年分のみ日割りで計上
H28.3.4	広報費	プリンターナー		3889	231172	④
H28.3.5	広報費	コピー代		1040	230132	⑤
H28.3.14	広報費	コピー代		1080	229052	⑧
H28.3.17	広報費	コピー代		300	228752	⑨
H28.3.19	広報費	コピー代		970	227782	⑩
H28.3.21	広報費	コピー代		1220	226562	⑪
H28.3.27	広報費	コピー代		1625	224937	⑫
H28.3.27	広報費	コピー代		890	224047	⑬
H28.3.27	広報費	コピー用紙		4470	219577	⑭
H28.3.28	広報費	コピー代		460	219117	⑮
H28.3.28	広報費	インク、コピー用紙		48762	170355	⑯
H28.3.29	広報費	折込料		26373	143982	⑰
H28.3.29	広報費	折込料		16783	127199	⑱
H28.3.29	研修費	新幹線チケット		10150	117049	⑲
H28.3.29	研修費	新幹線チケット		11150	105899	⑳
H28.3.29	研修費	受講料		3000	102899	21
H28.3.29	広報費	修理代		21708	81191	22
H28.3.30	広報費	コピー代		4938	76253	23
H28.3.30	研修費	宿泊代		13000	63253	24
H28.3.30	研修費	受講料		3000	60253	25
H28.3.30	広報費	折込料		17182	43071	26
H28.3.31	広報費	折込料		17182	25889	27
			計	334111	25889	

政 務 活 動 報 告 書

会 派 名 市民
代表者氏名 山本 三青



区 分	調査研究費 ・ 研 修 費
日 時	平成28年3月29日、3月30日
参加者名	山本 三青
応 対 者	株式会社 図書館総合研究所 (担当: 島氏 03-3943-7058)
場 所	図書館流通センター名古屋支店 (名古屋市中区丸の内2-2-28)
目 的	TRCセミナー「ま5の課題を解決する 図書館 @ 名古屋」
内 容	29日は、「海外事例にみる図書館運営の最適化」、30日は、「公共サービス再編の検証」
成 果 等	TSUTAYAが受託した図書館のあり方について、全国で賛否の論議が起きている中で、印西市の市立図書館の方向性を問われている。専門家による講義を受けることにより、図書館行政の最新情報も入手した。

※参加者の入った写真（調査風景・施設玄関入口）及び行程表を添付する。

政 務 活 動 費 事 業 実 施 報 告 書

会 派 名 市民

代表者氏名 山本 清

件 名

図書館の運営、公共施設の配置をテーマに実施
した図書館総合研究所主催のTRCセミナーに
参加。(研究費)

内 容

別紙の通り。

件 名

図書館政策（社会教育政策）についての研修会への参加

内 容

2016年3月29日、30日に名古屋で開催された研修会への参加。（行程表は別紙）

研修会の主催は、TRC（図書館流通センター）の関連会社、図書館総合研究所（〒112-8632 東京都文京区大塚3-1-1 株式会社図書館総合研究所 Tel.03-3943-2221）

●3月29日

【1】[自治体政策研究会]

『海外事例にみる図書館運営の最適化～「貸出数追及の呪縛」を超えて』
論点等：「一人当たり貸出数競争」が今、自治体図書館の間で繰り広げられているが、貸出冊数は、図書館がベストセラーを多数、購入すれば簡単に増えるし、貸出冊数制限を撤廃すれば、すぐに増える。諸外国では、貸出数競争ではなく、いかに多数の市民が訪れるか、を競争していることを、豊富な事例を示しつつ講師が講演した。

講 師：南 学 東洋大学客員教授。

日 時：3月29日（火）13:00～16:00

●3月30日

【2】[政策思考力基礎講座]

『地方自治体の主要政策課題と公共サービス再編の考え方』
論点等：地方財政、PPP、マイナンバー、地方創生など自治体が直面する主要政策課題について、国の政策動向や対応上の留意点等を整理。併せて、図書館サービス等を例に、公共サービスを見直していく際の考え方や議論の進め方等について議論した。指定管理における質の確保をどうしたらいいのか、については、学童保育や英語教育の指定管理を例に、突っ込んだ意見交換が行われた。

講 師：宮脇 淳 北海道大学大学院法学研究科教授。

日 時：3月30日（水）13:00～16:00

TRC セミナー【まちの課題を解決する図書館@名古屋】開催のご案内

図書館づくりと図書館を通したまちづくりに貢献する TRC(株)図書館流通センター・(株)図書館総合研究所では、地域の課題解決に向けて経験知やアイデアを繋ぐセミナー「まちの課題を解決する図書館」を開催しています。今回は、弊社名古屋支社を会場に、下記の企画で開催します。皆様のご参加をお待ち致しております。

■ 「自治体政策研究会」

海外事例にみる図書館運営の最適化～「貸出数追求の呪縛」を超えて

日本の公立図書館では「一人当り貸出数」が評価指標として注目されます。ところが諸外国では、調査研究、「本」のないデジタル図書館、読書支援(貸出)、ビジネス支援、子育て・世代間交流など、立地や規模等に応じて、それぞれのミッションを明確にした個性豊かな図書館づくりが目につきます。そうした事例を紹介しながら、これからの公立図書館のあり方を探ります。加えて、公共施設マネジメントが課題となる今日、いくつかの県立図書館等では指定管理者と公務員との公民連携型での運営の可能性等も生まれています。先進的な事例をもとに、次世代型の図書館運営について考えます。

【講師】南 学(東洋大学客員教授)

横浜市役所で現場業務からトップマネジメントまでを経験。自治体の各種委員等を数多く務める。著書に『市場化の時代を生き抜く図書館』、『自治体アウトソーシングの事業者評価』など。月刊『地方財務』(ぎょうせい)に「公共施設マネジメント」を連載中。

日 時: 3月29日(火) 13:00-16:00

■ 「政策思考力基礎講座」

地方自治体の主要政策課題と公共サービス再編の考え方

(財政、PPP、マイナンバー、地方創生等)

(図書館サービス等を例に)

本講座では、自治体が直面する政策課題とその対応を検討・整理するとともに、政策科学の基礎と実践での活用法など、政策力ならびに地域政策の質の向上に資する情報を提供してまいります。今回は、地方財政、PPP、マイナンバー、地方創生等の現状と課題、そして、図書館サービス等を例に、公共サービスを見直していく際の基本的な考え方や議論の進め方等について解説します。

【講師】宮脇 淳(北海道大学大学院法学研究科教授、同 公共政策大学院教授)

参議院事務局等を経て現職。地方分権改革推進委員会事務局長、総務省第3セクター等のあり方研究会座長、下水道財政のあり方研究会座長、文科省中央教育審議会専門委員等を歴任。著書に『政策思考力』基礎講座、『明日の地方創生を考える』など。

日 時: 3月30日(水) 13:00-16:00

= 両日に共通 =

【会 場】図書館流通センター名古屋支社(名古屋市中区丸の内 2-2-28)

* 地下鉄桜通線「丸の内」より徒歩5分、地下鉄鶴舞線「丸の内」より徒歩1分

ご案内図⇒ <https://www.trc.co.jp/company/location.html#nagoya>

【参加費】各日、お一人様 3,000 円(税込)。会場受付で承ります。請求書の発行等は下記までご相談下さい。

【お申込】別紙「受講申込書」に必要事項をご記入の上、Fax でお申込ください。

* 各日、定員40名。先着順に受け付け、定員に達し次第、締め切らせていただきます。

* お申込後、ご欠席となる場合には、必ず事前に、下記まで、ご連絡ください。

【お問合せ】TRC セミナー「まちの課題を解決する図書館」(担当:島)

〒112-8632 東京都文京区大塚 3-1-1 株式会社図書館総合研究所

E-mail: shima.yasuyuki@mxh.trc.co.jp URL: <http://www.trc.co.jp/soken/>

Tel: 03-3943-2221 Fax: 03-3943-7058

領収書等貼付用紙

研究修費

研究修費

領 収 証

印西市議会
会派「市民」様

2016年3月29日

広聴費

★ 716150

但 新幹線チケット

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

東京都台東区上野4-9-5早田ビル

消費税額等(%)

ヨコハマチケットサービス

TEL 03-5817-3860

19

領 収 書

Receipt 2016.3.29 様

金額 ¥11,150 (消費税等込み)

「クレジット扱い」

購入商品 JR乗車券類 JR tickets

(00252 2枚)

東海旅客鉄道株式会社

東京駅

東京駅MV832発行 10253-02

印紙税申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済

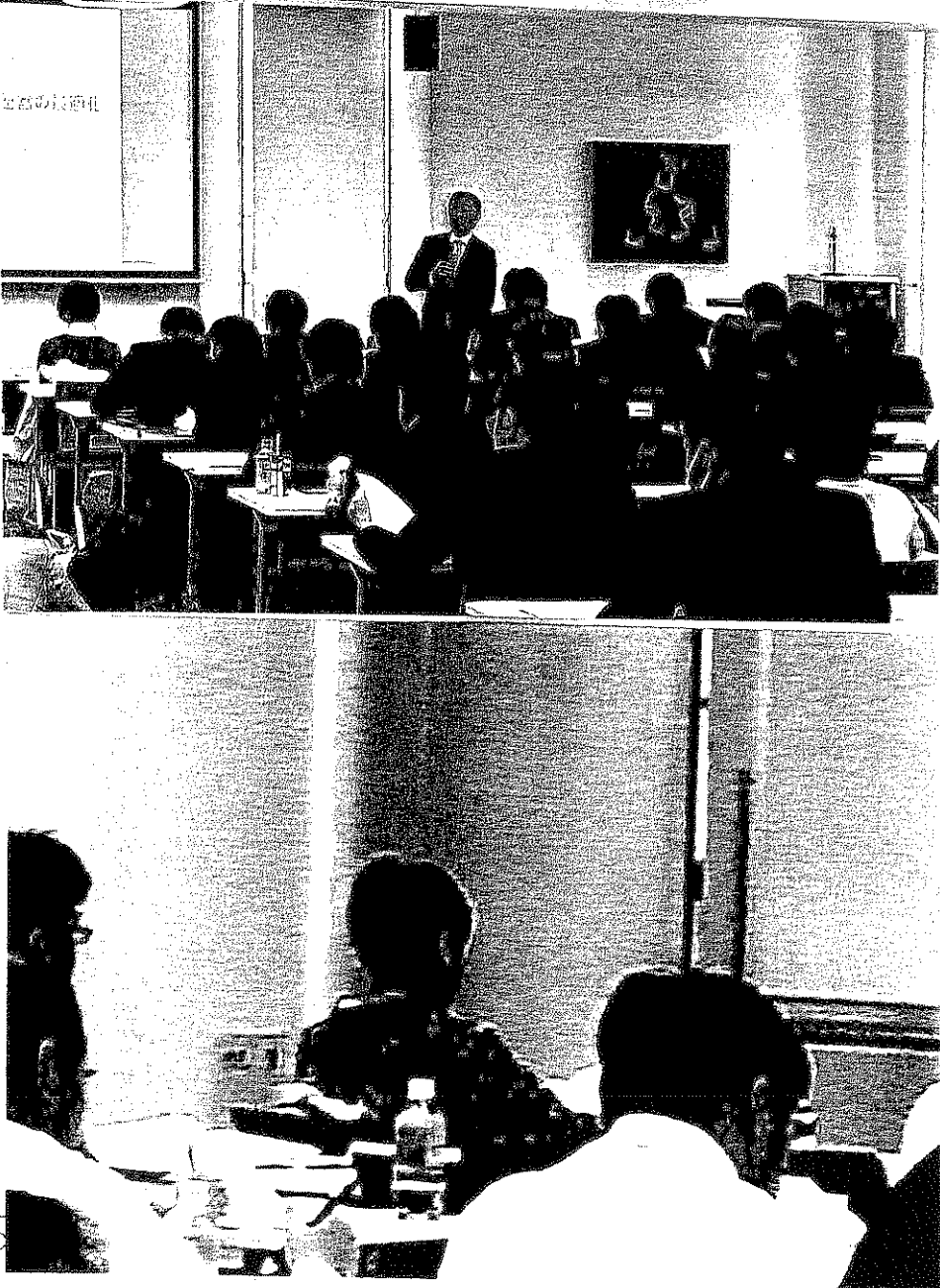
20

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

領収書等貼付用紙

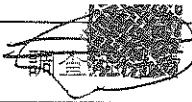
区 分			
調査研究費	研修費	広報費	広聴費
資料作成費	資料購入費	人件費	

領収書



※複数の

領収書等貼付用紙

区 分			
	研修費	広報費	広聴費

領 収 証
RECEIPT

E No 11826

To 印西市議会 会派「市民」様

日 付
DATE 2016.3.30

金 額 ¥ 13,000-
AMOUNT

(内税金分 TAX ¥)

上記金額正に領収致しました。但し 御宿泊代と(7

The above sum of money is _____
duly received for account of _____

請求書番号
BILL-NO. _____

伝票番号
CHITS-NO. _____

株式会社 名古屋観光ホテル
Nagoya Kanko Hotel
〒460-8608 名古屋市中区錦一丁目19番30号
TEL (052) 231-7711 (代表)

発行
Issued-by 704

担当
Signed-by AEF

24

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

領収書等貼付用紙

区		分	
調査費	研修費	広報費	広聴費
12			
領収書			
印西市議会会派「市民」様			
金 3,000 円 (消費税込み)			
但し、講習会受講料として			
平成 28 年 3 月 29 日			
株式会社 図書館総合研究所 東京都文京区 番 1 号 代表取締役 藤 達			

※複製

領収書等貼付用紙

区 分			
調査費	研修費	広報費	広聴費

No.1603-239

領 収 書

印西市議会会派「市民」様

金 3,000 円 (消費税込み)

但し、講習会受講料として

平成 28 年 3 月 30 日

株式会社図書館総合研究所

東京都文京区大塚三丁目1番1号

代表取締役社長 佐藤 達生

25

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

研修会（名古屋）行程表

【平成 28 年 3 月 29 日】

8:16 発 印西牧の原(印西牧の原)

↓北総鉄道 西馬込行

↓32 分 1,170 円 (IC : 1,152 円)

(直通) 京成高砂

↓京成押上線 西馬込行

↓13 分

(直通) 押上[スカイツリー前]

↓都営浅草線 西馬込行 後方車両

↓17 分

9:20 着 新橋(新橋)

9:26 発 新橋(新橋)

↓J R 山手線

9:30 着 東京(東京)

9:40 発 東京(東京)

↓のぞみ 219 号 新大阪行 17 番ホーム 中方車両

↓1 時間 41 分

↓

11:21 着 名古屋

11:34 発 名古屋

↓名古屋市営桜通線 徳重行

↓3 分 200 円

11:37 着 丸の内(名古屋市営)(丸の内 (名古屋市営))

13:00～17:00

セミナー「海外事例にみる図書館運営の最適化～「貸出数追求の呪縛」を超えて」に参加

会 場：図書館流通センター名古屋支社(名古屋市中区丸の内 2-2-28)

名古屋観光ホテルに宿泊

〒460-8608 名古屋市中区錦一丁目 19-30 TEL: 052-231-7711 (代)

【平成 28 年 3 月 30 日】

セミナー「地方自治体の主要政策課題と公共サービス再編の考え方」
に参加

会 場：図書館流通センター名古屋支社（名古屋市中区丸の内 2-2-28）

18:29 発 丸の内(名古屋市営)(丸の内 (名古屋市営))
↓名古屋市営桜通線 中村区役所行 前から 1・3 両目
↓3 分 200 円
18:32 着 名古屋

18:42 発 名古屋
↓のぞみ 248 号 東京行 14 番ホーム 中・後方車両
↓1 時間 41 分
↓
20:23 着 東京(東京)

20:32 発 東京(東京)
↓山手線
↓3 分
20:35 着 新橋(新橋)

20:51 発 新橋(新橋)
↓都営浅草線 印西牧の原行 2 番ホーム
↓17 分 1,170 円 (IC : 1,152 円)
(直通) 押上[スカイツリー前]
↓京成押上線 印西牧の原行
↓12 分
(直通) 京成高砂
↓北総鉄道 印西牧の原行
↓32 分
21:54 着 印西牧の原(印西牧の原)

政 務 活 動 費 事 業 実 施 報 告 書

会 派 名 市民

代表者氏名 山 本 清



件 名

会派機関紙「市民の目」の発行。
(広報費)

内 容

●平成27年度、会派機関紙「市民の目」を3回、発行。北総線問題、小中学校の楽器購入予算のニュース、小中学校へのエアコン設置の進捗状況など、市民参加の基盤となる市政の重要問題についての情報を市民に提供した。

第1号 平成27年12月13日発行

北総線運賃をめぐる市政・市議会の状況、裁判の動きなどを特集。9000部を印刷し、ニュータウン地区を中心にポスティングで配布した。
上野原駅頭400, 千葉NTT中央駅頭600,
滝野1500, 高花1000, 木刈1500, 小倉台1000, 原1000,
内野1000, 西原1000

第2号 平成28年3月26日発行

楽器購入予算に1400万円がついたこと、牧の原小学校で初の卒業式があり3人が卒業したこと、などを特集。1万7000部を印刷し、約1万部は新聞折り込みで、残りはポスティングで配布した。
滝野1000, 高花1000, 木刈1000, 小倉台1000, 原1000,
いには野1000, 西原駅400, 中央駅600

第3号 平成28年3月26日発行

学校周辺の「消えた横断歩道」の補修が進んでいないこと、市内の小中学校のエアコン設置工事が急ピッチで進んでいること、などを特集。1万7000部を印刷し、約8000部は新聞折り込みで、残りはポスティングで配布した。
滝野1000, 高花1000, 木刈1000, 小倉台1000, 原1000,
いには野1000, 西原駅400, 中央駅600, 西原1000,
内野500, 原山500

領収書等貼付用紙

区		分	
調査研究費	研修費	広報費	広聴費
資料作成費	資料購入費	人件費	
領収書及び料金内訳明細等添付欄			

①

コードNo	0225039	領 収 書	No.P 503498																																								
印西市議会 「会派市民」 殿		平成 27年 7月 24日																																									
金額	100000 44712																																										
但し、この明細として 上記金額正に領収致しました。 (上記金額には消費税等) (円を含みます)		<table border="1"> <tr> <th>明 細</th> <th>入 金、R区分</th> <th>売 掛 金</th> <th>そ の 他</th> </tr> <tr> <td>現金</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>小切手</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>30 振込</td> <td></td> <td>44712</td> <td></td> </tr> <tr> <td>振込</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>31 手形</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>32 相殺</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td></td> <td>44712</td> <td></td> </tr> <tr> <td>振込銀行</td> <td colspan="3">千葉銀行 617</td> </tr> <tr> <td>手形期日No.</td> <td colspan="3">平成 年 月 日No.</td> </tr> </table>		明 細	入 金、R区分	売 掛 金	そ の 他	現金				小切手				30 振込		44712		振込				31 手形				32 相殺				合 計		44712		振込銀行	千葉銀行 617			手形期日No.	平成 年 月 日No.		
明 細	入 金、R区分	売 掛 金	そ の 他																																								
現金																																											
小切手																																											
30 振込		44712																																									
振込																																											
31 手形																																											
32 相殺																																											
合 計		44712																																									
振込銀行	千葉銀行 617																																										
手形期日No.	平成 年 月 日No.																																										
収入印紙	 理想科学工業株式会社 本社 〒108-8385 東京都港区芝5-34-7 旧町会  																																										

この領収書は再生紙を利用しております。

金額訂正または改変したものおよび社印、抜者印のないものは無効です。

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

領収書等貼付用紙

区		分	
調査研究費	研修費	広報費	広聴費
資料作成費	資料購入費	人件費	

領収書及び料金内訳明細等添付欄

平成 年 月 日
発行日 28 4 25

SHARP
領 収 証

領収証
番号 06709

印西市議会会派「市民」殿

ご 契 約 No
1201K0280607

右記の金額は
平成27年 9月24日

貴殿より

☐ 口座振替 ☒ 銀行振込

(平成27年9月8日～平成27年10月7日)

にてお支払頂いた領収証であります。

領 収 金 額 の 内 訳			
掛 金	十 萬	百 萬	千 円
		9	18270
源延縮寄金			
郵便手数料			40

金額 十 萬 百 萬 千 円
718270

金 銭 場 合 に 記 入	入 金	元 本 元 当 額	利 息 元 本	利 息 高	貸 付 金 額	契 約 年 月 日
	消 費	残 元	高 利	貸 付	契 約	契 約

金額を訂正したもの、複写によらないもの
及び領収証印のないものは無効です。

シャープ・フエイク株式会社
本 社 〒545-8522 大阪府阿倍野区長池町2番22号



収 入
印 紙



※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

領収書等貼付用紙

領収証

2016年 3月 4日(金) 11時43分

印西市議会 会派「市民」 様

金額 ￥3,889

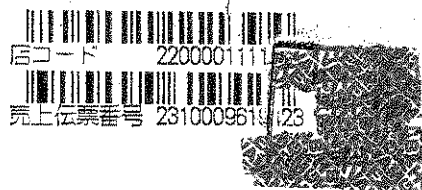
(内消費税等 ￥288)

但し、お品代として トナー
上記金額正に領収致しました。

＜決済内訳＞
外付カード VISA ￥3,889
(内消費税等 ￥288)

分	
広報費	広聴費
人件費	

ケーブデンキ千葉ニュータウン店
電話番号 0476-47-5681
販売担当 080969 渡部 麻美



④

印西市議会 領収証
会派「市民」 様

2016年03月05日(土)

¥1,040-

上記正に領収しました(消費税等 77円を含みます)
現金・クレジット・デビット
ショイフルー2 千葉ニュータウン店
但し コピー代 千葉県印西市牧の原2-1
TEL 0476-40-7500
*保管上のお願い
財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

印紙

担当者
0011-2218-0104

⑤

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

領収書等貼付用紙

区		分	
調査研究費	研修費	広報費	広聴費
資料作成費	資料購入費	人件費	

領収書及び料金内訳明細等添付欄

発行日 平成 年 月 日
28 4 25

SHARP
領 収 証

領収証
番 号 06712

印西市議会会派市民殿

ご 契 約 No
40/KOJ8060A

右記の金額は 再発行
平成28年3月3日

貴殿より

☒ 口座振替 ☐ 銀行振込

☐ (印刷機
平成27年12月7日～平成28年12月6日)
にてお支払頂いた領収証であります。

領 収 金 額 の 内 訳

掛 金	十 萬	千	百	十	円
	7	2	5	5	0
源延振替金					
郵便手数料					40

金額 十 萬 千 百 十 円
7 2 5 5 0

金 額	入 金	元 本 元 金	十 萬	千	百	十	円
の 銭 場	利 息 当 金						
消 台 に	元 本						
費 高	利 息						
貸 付 金 額							
借 入							
要 約 年 月 日							

金額を訂正したもの、複写によらないもの
及び領収証印のないものは無効です。

シャープ株式会社
本 社 〒545-0001 大阪府阿倍野区長池町22番22号

収 入
印 紙



印刷機

平成27年12月7日～平成28年12月6日分の領収金額22,550円の内、
平成27年度は下記のとおり日割り計算とする。

記

22,550円×116日/366日=7,146.99=7,147円(四捨五入)

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

7

SHARP

領 収 証

領収証番号 6C10D71

発行日 平成28年 3月10日

印西市議会会派「市民」 御中

拝啓 平素は、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
お支払代金の領収証をご送付させていただきますので、ご確認
の上ご査収下さいますようお願い申し上げます。 敬具

下記金額正に領収致しました。
尚、内訳は右記の通りとなっております。

金 額	¥22,550
-----	---------

金額を訂正したもの、領収証番号が
機械印字されていないもの及び
会社印がないものは無効です。

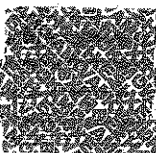
印紙税申告納
付につき阿倍野
税務署承認済

〒545-8522

大阪市阿倍野区长池町22番22号

シャープファイナンス株式会社

近畿財務局長(11)第00239号



領 収 内 容 内 訳			
領 収 日	お支払方法	金 額	
	ご契約番号		
平成28年 3月 3日	口座振替	4201K028060A	22,550
合 計			22,550

<お問い合わせ窓口>

〒545-8522

大阪市阿倍野区长池町22番22号

シャープファイナンス株式会社

事務センター

TEL 06-6625-0290

FAX 06-6625-0292

XE016

領収書等貼付用紙

名報費

印西市議会

領 収 証

2016年03月14日(月)

会派「市民」様

名聴費

¥1,080-

上記正に領収しました(消費税等 80円を含みます)

現金・クレジット・デビット

但し 代 千葉ニュータウン店
千葉県印西市牧の原2-1
TEL 0476-40-7500

*保管上のお願
財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

印 紙

担当者
0011-2373-0076

8

印西市議会

領 収 証

2016年03月17日(木)

会派「市民」様

¥300-

上記正に領収しました(消費税等 22円を含みます)

現金・クレジット・デビット

但し 代 千葉ニュータウン店
千葉県印西市牧の原2-1
TEL 0476-40-7500

*保管上のお願
財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

印 紙

担当者
0011-2435-0019

9

印西市議会

領 収 証

2016年03月19日(土)

会派「市民」様

¥970-

上記正に領収しました(消費税等 71円を含みます)

現金・クレジット・デビット

但し 代 千葉ニュータウン店
千葉県印西市牧の原2-1
TEL 0476-40-7500

*保管上のお願
財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

印 紙

担当者
0011-2463-0150

10

印西市議会

領 収 証

2016年03月21日(月)

会派「市民」様

¥1,220-

上記正に領収しました(消費税等 90円を含みます)

現金・クレジット・デビット

但し 代 千葉ニュータウン店
千葉県印西市牧の原2-1
TEL 0476-40-7500

*保管上のお願
財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

印 紙

担当者
0011-2495-0016

11

領収書等貼付用紙

報費

印西市議会

領 収 証

2016年03月27日(日)

会派「市民」様

聴費

¥1,625-

上記正に領収しました(消費税等 120円を含みます)

現金・クレジット・デビット

但し コピー代 千葉県印西市牧の原2-1 千葉ニュータウン店

TEL 0476-40-7500

*保管上のお願い
財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

印 紙

担当者 0011-2598-0029

13

印西市議会

領 収 証

2016年03月27日(日)

会派「市民」様

¥890-

上記正に領収しました(消費税等 65円を含みます)

現金・クレジット・デビット

但し コピー代 千葉県印西市牧の原2-1 千葉ニュータウン店

TEL 0476-40-7500

*保管上のお願い
財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

印 紙

担当者 0011-2617-0292

13

14

領 収 証

No R 328796

2016年3月27日

会派「市民」様

様

金 額 ¥4470-

上記金額領収致しました。(内消費税等 330円)

但し コピー用紙代

内 訳	現金	
	クレジットカード	

印紙貼



本 社 茨城県土浦市富士崎一丁目16番2号 TEL 029(82)

- | | |
|---|---|
| ☐ HC荒川店 TEL 029(841)2211(代) | ☐ HC富里店 TEL 029(822)2211(代) |
| ☐ HC八千代店 TEL 047(482)5311(代) | ☐ HCひたちなか店 TEL 029(855)4321(代) |
| ☐ HC古河店 TEL 0280(98)2531(代) | ☐ HC新田店 TEL 029(827)7601(代) |
| ☐ HC幸手店 TEL 0480(43)3111(代) | ☒ HC千葉ニュータウン店 TEL 0476(47)6811(代) |
| ☐ HC市原店 TEL 0436(43)7111(代) | ☐ HC宇都宮店 TEL 0285(57)2111(代) |
| ☐ HC君津店 TEL 0439(55)0111(代) | ☐ HC瑞穂店 TEL 042(568)2311(代) |
| ☐ HC千代田店 TEL 043(251)1138(代) | ☐ HC千代田店 TEL 0276(55)0700(代) |
| ☐ HC守谷店 TEL 0297(48)8020(代) | |

印紙税申告納
付につき土浦
税務署承認済

担当者



領収書等貼付用紙

2a 報費

印西市議会 会派「市民」様	領 収 証	2016年03月28日(月)
¥460-		聴費
上記正に領収しました(消費税等 34円を含みます) 現金・クレジット・デビット ジョデフルー2 千葉ニュータウン店 但しついで 千葉県印西市牧の原2-1 TEL 0476-40-7500		印 紙
*保管上のお願い 財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願います。		担当者  0011-2625-0054

15

コードNo. 0279000	領 収 書	No.P 508033
印西市議会 会派「市民」 殿	平成 22年 3 月 28 日	
金額 万円 千 円 ¥48762	明 細 入金、R区分 現金 小切手 振込 郵便 手形 租税 合 計 振込銀行 手形期日	売 掛 金 そ の 他 48762 平成 年 月 日 No.
但し、用紙B4 A4 として 上記金額正に領収致しました。 (上記金額には消費税等 円を含みます)	収入印紙	取扱者 



理想科学工業株式会社

本社 〒108-8385 東京都港区芝5-34-7 田町センタービル

この領収書は再生紙を利用しております。

金額訂正または改変したものおよび社印、扱者印のないものは無効です。

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

15

領収書等貼付用紙

区		分	
調査研究費	研修費	広報費	広聴費
資料作成費	資料購入費	人件費	

領 収 証

印西市議会会派「市民」様

No. _____

★ ￥26,373. -

但 折込料として B4 6600枚 3/30日入
H28年 3月 29日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

収 入
印 紙

コクヨ ウケ-1097

有限会社 高橋新印刷

代表取締役 高橋 繁

〒270-1537 千葉県印西市草部1-1-1
TEL 0470-34-1111 FAX 0470-34-1112



領 収 証

印西市議会会派「市民」様

No. _____

★ ￥16,783. -

但 折込料として A4 4200枚 3/31日入
H28年 3月 29日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

収 入
印 紙

コクヨ ウケ-1097

有限会社 高橋新印刷

代表取締役 高橋 繁

〒270-1537 千葉県印西市草部1-1-1
TEL 0470-34-1111 FAX 0470-34-1112



※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

領収書等貼付用紙

区		分	
調査研究費	研修費	広報費	広聴費

コードNo. 0000000000

領 収 書

No.P 508033

科学技術振興機構 殿

平成 27 年 3 月 29 日

金 額 百万 千 円
¥ 217,000

但し、上記金額として
上記金額正に領収致しました。

(上記金額には消費税等
円を含みます)

明 細	売 掛 金	そ の 他
入金、R区分		
現金		
小切手		
振 込		
郵 振		
手 形		
相 殺		
合 計		
振込銀行		
手形期日No.	平成 年 月 日No.	

収
入
印
紙



理想科学工業株式会社

本社 〒108-8385
東京都港区芝5-34-7 田町センタービル

取扱者



この領収書は再生紙を利用しております。

金額訂正または改変したものおよび社印、扱者印のないものは無効です。

22

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

領収書等貼付用紙

区		分	
調査研究費	研修費	広報費	広聴費
資料作成費	資料購入費	人件費	

kinko's
On Demand Solutions

23

伏見店
愛知県名古屋市中区栄2-3-31
CK22 キリン広小路ビル1F
052-231-9211

店No:0014030 レジNo:0002
2016年03月30日(水) 10時45分

令真山又言正

領収証番号 9888号

印西市議会 会派「市民」様

合言士 ¥4,938
(内、消費税等 ¥365)

但し コピー代 217
売上レシートNo.56009

クレジット ¥4,936

上記正に領収いたしました

<保管上のお願>
財布等に入れ保管戴く場合
印刷面を内側に折り返し保管
して下さい。

レシートNo:56011
担:114803T17

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

領収書等貼付用紙

区		分	
調査研究費	研修費	広報費	広聴費

No.

領収証

印西市議会 会派「市民」様

金額

¥ 17,182 -

但 折込代 B4 4,300枚 折込日 3/30

2016年 3月 30日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

コクヨ ヲケ-35

(有) 酒 巻 新 聞 店

代表取締役 酒 巻 奉 和

印西市木刈 4 - 2 - 2

TEL 0476-46-3630

FAX 0476-46-2866

26

No.

領収証

印西市議会 会派「市民」様

金額

¥ 17,182 -

但 折込代 A4 4,300 折込日 3/31

2016年 3月 31日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

コクヨ ヲケ-35

(有) 酒 巻 新 聞 店

代表取締役 酒 巻 奉 和

印西市木刈 4 - 2 - 2

TEL 0476-46-3630

FAX 0476-46-2866

27

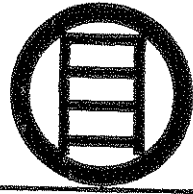
うた

15-11111111

12345678

印西市議会会派「市民」の議会報告

市民の



会派代表＝山本清
やまもと・きよし。東京
大学法学部卒業後、朝日
新聞記者。国際や編成の
セクションを担当。当選
3 回。文教福祉委員。

発行：印西市議会
会派「市民」代表
山本 清
事務所：270・1335
印西市原 2-5 M203
自宅：270・2329
印西市滝野 2-1-6
ブログは下記で
エキサイティング印西市

司法の場で問う北総線運賃

二次訴訟、「本丸」に突入

日本一高い通勤電車、北総鉄道によって、沿線住民の生活や地域開発は大きく打撃を受けてきました。過去 20 年にわたって住民有志の市民運動が白井市を中心に展開され、北総線運賃の値下げを求めてきましたが、状況は好転しません。旧鉄建公団からの負債をどうするのか、については国政の問題であり、具体的に値下げをどうやって実現するのか、については、大株主である県の責任、ということができますが、国や県は、京成電鉄（北総鉄道の親会社）や北総鉄道に「天下り」を受けてもらっており、本気では値下げのために動いてきませんでした。

印西市は、前市長の時代に、県や沿線各市と共同で補助金を出す、という形で学割運賃の値下げを北総鉄道に実施させてきましたが、最近 3 年間ほどは北総鉄道が年間 40 億円前後の経常黒字を出すようになり、「血税を投入するのはおかしい」、「北総鉄道が自力で運賃値下げを実施することは可能」、という声が市民の間で高まりました。その結果、今は県と沿線 6 市による補助金スキームは、廃止され、沿線住民は北総鉄道が利益をはき出して値下げをするよう求めています。（市議会多数派は、この補助金を継続するよう主張しましたが、板倉市長は廃止を決断しました）。

政治解決の見通しが立たないため、司法の場での解決を求める「北総線値下げ裁判 一次訴訟」の控訴審判決は、沿線住民が鉄道料金の値下げを求めて裁判で争う資格を初めて正面から認めました。これを受け、私、山本清と都内の大学に通う息子 2 人は、一昨年の消費税を理由にした値上げは違法であり、むしろ近年の経営状況からすれば、値下げをするべきだ、と主張する「二次訴訟」を 2014 年 9 月に起こしています。

以下の日程で、裁判報告会が開かれます。報告会では、裁判の焦点、印西市政、市議会における北総線問題の議論の動きなどについて、二次訴訟を応援している人たちが報告し、私も話をします。北総線運賃訴訟の全体像が分かる報告会になると思われます。

●北総線運賃値下げ二次訴訟 裁判報告会

日時：2015 年 12 月 19 日 午後 3 時半から 5 時

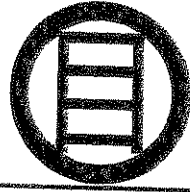
場所：千葉ニュータウン中央駅前地域交流館 第 4 会議室

報告者：「北総線運賃値下げ二次訴訟の会」共同代表＝雨宮弘明さん、村田敏吾さん

市議会・印西市政へのご意見をお寄せください。Eメール：inzaiyamamoto@yahoo.co.jp または 080・3590・5526 まで。

印西市議会会派「市民」の議会報告

市民の



会派代表＝山本清
やまもと・きよし。東京
大学法学部卒業後、朝日
新聞記者。国際や編成の
セクションを担当。当選
3回。文教福祉委員。

発行：印西市議会
会派「市民」代表
山本 清
事務所：270・1335
印西市原2・5 M203
自宅：270・2329
印西市滝野2・1・6
ブログは下記で
エキサイティング印西市

学校の楽器購入に1400万円

予算特集① 滝野中・木刈中の奮闘、市を動かす

小中学校の楽器購入のために、印西市は2016年度予算で1400万円を計上しました。滝野中、木刈中は最近2年間、連続して千葉県代表として東関東吹奏楽コンクールに出場しています。このような中学生たちのがんばりに動かされた印西市は今年度、楽器購入のため、まとまった予算をつけました。私は2年前、東関東吹奏楽コンクールを視察した後、楽器購入の必要性を市議会の一般質問などで訴え続けていました。

●足りなかった楽器予算

印西市では、昨年度まで、「小中学校の楽器購入予算」というものはありませんでした。各学校は、それぞれの学校の「備品予算」をやりくりしながら、その時の校長判断で楽器を買ったり、修理したりしていました。

しかし、それでは、計画的に楽器をそろえることはできません。

中学校のブラスバンドは、必要最小限の楽器をそろえることができない、といった状況で、楽器購入、修理では保護者の負担に頼る、ということもしばしばでした。



木刈中とともに東関東大会に出場。楽器予算増額のきっかけをつくった2014年度の滝野中音楽部

●県代表に印西市から2校

このような状況が変わるきっかけになったのが、2014年の東関東吹奏楽コンクールです。印西市から、滝野中、木刈中の2校が千葉県大会を見事、勝ち抜き、東関東大会に出場。滝野中は銀賞、木刈中は銅賞を受賞しました。

印西市から2つの中学校が県代表9校の枠に入り、東関東大会に進んだことは、県内の音楽関係者の注目を集めました。

東関東大会に、印西市から2校が千葉県代表として進んだのは、初めてのことです。「東関東大会がある千葉県文化会館に印西市の2校を応援に行きま

しょう」と私は板倉正直市長に進言しました。市長は両校の演奏に感銘を受け、2015年度予算に「楽器購入予算」を盛ることを財政課に指示しました。

これを受けて、まずは2015年度予算(今年度予算)に150万円の「楽器購入予算」がつきました。

●2年連続の快挙を受けて

そして、2015年の吹奏楽コンクール。同じ2校が再び東関東大会に出場しました。今度は、木刈中が金賞、滝野中は銀賞でした。

2年続いて、印西市から2つの中学が東関東大会に出場、という快挙に、再び印西市が動きました。2016年度は、楽器購入のために1400万円を計上したのです。

牧の原小、初の卒業式

6年生3人、巣立つ

3月18日、印西市の小学校で卒業式がありました。私は、今年度に創立したばかりの牧の原小の卒業式に出席してきました。「卒業証書、……第1号」。池亀節雄校長先生が、卒業生の名前を読み上げました。初年度の卒業生は3人。小規模校ならではのアットホームな卒業式でした。

●3人が新設校を選択

印西牧の原駅の北側に広がる戸建て街区、「牧の原地区」に入居した家庭の子どもたちは、昨年度までは国道464号を渡って原小学校に通学していました。

住民が待望していた牧の原小学校は、2015年度に創立されました。

この小学校の学区は牧の原地区、ということになりましたが、すでに原小学校に通っている小学生たちは、原小に行くのか、牧の原小に行くのか、を選ぶことができる、ということになりました。

その結果、初年度の牧の原小を選んだのは、6年生は3人、5年生も3人でした。

初年度の6年生は全員が女子、ということになりました。

●開校、全校遠足、修学旅行

2015年4月6日。始業式と同時に開校式が行われました。

開校1年目。すべて「初めて」でした。

4月16日は、初の授業参観。5月1日には全校遠足。1年生から6年生まで、全員が「平岡自然の家」に行きました。

6月16日は、初のプール開き。5月26日に、4年生から6年生が初の「プールそうじ」をして、この日に備えました。

●鎌倉・横浜へ修学旅行

6年生は、7月9日に佐倉市の歴史民族博物館を見学。10月14日・15日には、一泊二日で鎌倉・横浜方面に修学旅行に行きました。

行事のたびに、6年生3人の結束は強まってきました。印西市教育委員会が開発した漢字マスター

校章・校歌発表会で、校歌を合唱する牧の原小の全校生徒=2016年2月、牧の原小体育館で



や、印西小学校駅伝競走大会にも積極的に参加しました。

新年度の終盤になって、校歌と校章が完成し、2月12日には、披露の催しでできたばかりの校歌を全校生徒で大きな声で歌いました。

そして、3月4日の「卒業生を送る会」、18日の卒業式。牧の原小学校の第1会卒業生、3人は、目からあふれる涙を抑えることができませんでした。

池亀校長先生は、卒業生1人ひとりがどのように学校に貢献したのかを紹介。卒業生3人は、立派に卒業の挨拶をしました。

コラム①

印西市予算、市民の監視が不可欠

印西市の2016年度当初予算案が3月議会で可決されました。新年度の予算総額は、351億円。前年比で10パーセント増となっています。

予算が増えた理由は、1日に6000食を供給する給食センターの新設に34億円を計上したことです。すでに取得している土地の購入費と合計すると、総事業費40億円。当初予定の1.5倍に膨らみました。

印西市では、高花の給食センターが老朽化していたことは確かです。しかし、問題は建て替えの内容です。

今回、市は、同じ厨房を2つ建設し、3000食ずつを調理するシンメントリー方式を採用しました。壁を隔てて左右対称に、まったく同じ2つの厨房がある給食センターができた、ということになります。1つの厨房で6000食つくるよりも当然、1食あたりの建設コストは高くなります。

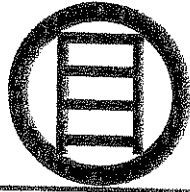
シンメントリー方式は、全国でも珍しく、千葉県内では唯一、浦安市の例があるだけです。

食中毒の時のリスク分散（半分は助かる可能性がある）、地産地消がやりやすくなる、などと市は説明しますが、建設コストは跳ね上がりました。

印西市議会では、22人の議員のうち、この給食センターの契約の承認に私だけが反対しました。

印西市議会会派「市民」の議会報告

市民の



会派代表＝山本清
やまもと・きよし。東京
大学法学部卒業後、朝日
新聞記者。国際や編成の
セクションを担当。当選
3 回。文教福祉委員。

発行：印西市議会
会派「市民」代表
山本 清
事務所：270・1335
印西市原 2・5 M203
自宅：270・2329
印西市滝野 2・1・6
ブログは下段で
エキサイティング印西市

危ない！「消えた横断歩道」

学校前、補修されぬまま 2015 年度終了

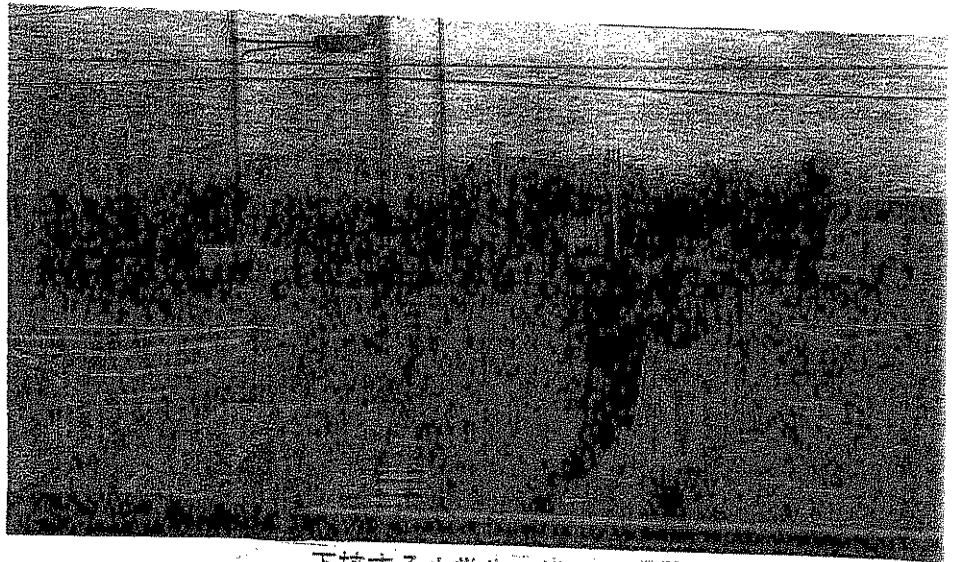
印西市内の多くの横断歩道が壊れたまま、2015 年度が終わろうとしています。学校前の横断歩道も、補修されないままになっています。子どもたちは「消えた横断歩道」を登下校することを強いられ、危険にさらされています。

●18 カ所のうち 3 カ所

今年 3 月の印西市議会本会議で、私は印西市内の「消えた横断歩道」について質問しました。質問と答弁の一部を引用します。

山本：印西市内の横断歩道の補修状況について質問する。私は昨年 12 月議会でもこの問題について質問し、市からは「努力する」、という答弁が出ているが、前回の議会以降、どんな補修がなされているか。

市民部長：横断歩道の補修の状況については、市で把握している市内小・中学校通学路において昨年度に要望した 18 カ所のうち、3 カ所について白線の引き直しが行われている。このほか、本年 4 月からの西の原小学校及び原小学校など通学区域の変更に伴い、横断歩道の白線の引き直しの要望を昨年 8 月に県に提出し、そのうちの 2 箇所については、白線の引き直しが実施されているが、前議会以後においては、横断歩道の補修に進展は見られない状況だ。



下校する小学生。横断歩道の半分は完全に消えている＝2016 年 3 月、原小学校の東側の市道で

私が「消えた横断歩道」の問題を市議会に取り上げ始めたのは、8 年前、滝野小学校の南の市道を車で通っていた時、小学生が車にひかれそうになっているのを目撃したことがきっかけでした。

●あわや、人身事故

朝の 8 時前。遅刻しそうになっている小学生が、横断歩道を渡るうとしていました。私は横断歩道の前で車を止め、小学生は横断歩道を走って渡り始めました。

しかし、学校の前の横断歩道は

ほとんど消えていました。

後ろから来た車は、横断歩道がほとんど消えていたため、私がモタモタしている、と思ったようです。右側後方から追い越しを掛けてきました。

「危ない！」。私は大声で叫びました。子どもは、横断歩道の真ん中で止まり、人身事故にはなりませんでした。

それ以来、私は市内の横断歩道の状況を調査し、市議会でも 10 回以上、「消えた横断歩道」の問題を取り上げています。

2016 年度予算特集②

学校のエアコン 急ピッチで工事

市内の小中学校のエアコン工事が急ピッチで進んでいます。今年の夏までには、すべての小中学校の教室にエアコンが設置されることになっています。印西市議会では多数派（前市長派）がこの政策に反対しました。2014 年 3 月、2015 年度の当初予算案の採決では、教室エアコンに賛成したのは私と雨宮弘明議員だけ。エアコン工事の設計予算は多数派により削除されてしまいました。今では、小中学校の教室へのエアコン導入に反対する議員はいません。

●小学校 20 校、中学校 9 校に設置へ

教室にエアコンを設置する工事は、小学校で昨年度に始まり、今年の夏までにすべての小中学校、小学校 20 校、中学校 9 校にエアコンが設置されることとなります。新設された牧の原小では、最初からエアコン工事が組み込まれています。

学校へのエアコン設置政策には、約 10 億円の予算が投じられました。

工事が進む各学校に行くと、子どもたちからは、「これで、暑くて頭がボーっとすることがなくなる」、という喜びの声が聞かれます。近年の猛暑で、学校の教室は 35 度を超えることもしばしば。「暑くて、勉強ができない」、という子どもや保護者の声を受けて、印西市は 2015 年度予算で教室エアコンの設計予算を盛りました。

●「3 年計画は不平等」と予算削除

しかし、2014 年 3 月議会の最終日、印西市議会の多数派は、教室エアコンの予算を削除しました。

当時の反対討論などを議事録で見ると、「全校で一度にエアコンを設置しないのは不平等だ」、ということが反対理由でした。印西市の教室エアコン設置計画では、小学校が 2 年、中学校が 1 年、合計 3 年間かけて工事をする、というもの。小学校では工事が 2 年かけて実施される、つまり、1 年目組と 2

年目組に分かれることが「不平等」、と議会多数派は主張したのでした。

しかし、道路整備、町内会・自治会集会所建設、学校の大規模改修などを見ても、全市的な工事は、全市で同時、というわけにはいきません。予算を同時に支出することはできないし、工事の施工管理を同時に全市分、印西市が実施することもできません。数年間かけて工事をする、というのが「平等に反する」、という議論は、聞いたことがありません。

●結局、小学校は 2 年かけて整備

予算削除から半年後。印西市議会は、再度、議会に補正予算として上程された教室予算は、今度は可決されました。同じ予算が一度、否決され、半年後には可決された、という奇妙なことが起こりました。議会の多数派は、小中学校の保護者をはじめとする市民の批判に耐えられなくなったのです。

結局、多数派が言う「平等」は確保されたのでしょうか。小学校のエアコン整備は、昨年から今年にかけて実施されました。昨年夏に間に合った学校と、昨年夏に間に合わなかった学校があります。結局、小学校のエアコン整備は、2 年にわたって実施されました。にもかかわらず、今、教室エアコン工事を批判する議員はいません。

それでは、教室予算否決の本当の理由は何だったのでしょうか。

当時の印西市議会では、前市長派による板倉市長への嫌がらせが横行していた、ということだけを、ここでは申し上げておきましょう。

コラム②

北総線高額運賃是正へ裁判

北総線の高額運賃認可は違法、として私が一昨年、国土交通省を訴えた「北総線裁判」が、いよいよ佳境に入りつつあります。

なぜ裁判なのでしょう。それは、本来、北総線について権限を持っている国や県が高額運賃問題を放置し、住民の利益よりも鉄道会社の利益を優遇する政治が問題を解決しないからです。国会議員、県議会議員、市議会議員、市長の選挙で、いつも候補者は「北総線運賃を下げます」、と言います。しかし、具体的に動いている人はほとんどいません。

北総鉄道が年間 40 億円前後の経常利益を計上しているにもかかわらず、その利益を運賃値下げに還元しようとしません。印西市は株主として株主代表訴訟を起こすことが今は唯一の解決法と考えられますが、市議会が代表訴訟を起こすべき、と主張しているのは全派「市民」だけです。